

豊栄二区　8/15号回覧

★秋の環境美化作業のお知らせ

★交通安全活動への御参加について

★寿恵野神社秋祭りについて

★来年度弥栄子ども会会員確認のお知らせ

★資源回収のお礼(論地)

★Smile＆Heart

回　覧

令和８年８月 15 日

区民の皆さんへ

豊栄二区区長　青山明美

秋の「環境美化の日」作業のお知らせ

日頃は、自治区内の環境美化につきまして、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申しあげます。来る９月 27 日（日）を「秋の環境美化の日」と定め、区内一斉に環境美化活動を行うことにしましたのでよろしくお願いします。

① 草・木は環境への影響に配慮して、その場で自然に戻すことを原則としてください。
② 少量の可燃物は、「燃やすごみの日」に指定ごみ袋に【環境美化用】と表示してごみステーションに出してください。
③ 少量の汚れた飲料かん、金属等は、「金属ごみの日」に指定ごみ袋に【環境美化用】と表示してごみステーションに出してください。
④ 割れたびんやその他の不燃ごみは、「埋めるごみの日」に指定ごみ袋に【環境美化用】と表示してごみステーションに出してください。
⑤ 分別ルールを守ってください。

★日　時

９月 27 日（日）　８時 00 分から

※中止の場合は、組長へ連絡をします。

◎ **雨天の場合は、10 月 4 日（日）**

※ お願い…　…作業する時は、けがをしないように十分間隔をとり、特に草刈り機・鎌等の器具使用には、十分注意してください。

…　…ごみステーションには、刈り取った草・木を出さないでください。
指定ごみ袋に入れた草は、指定日に出して下さい。
≪一般のごみ収集に、多大な支障をきたします。≫

裏面へ→

各組清掃個所　詳細

ふれあい広場・豊栄町児童遊園

集合時間―午前８時　　～以降下記のように

１組・２組・３組・４組・５組・６組・ブルーム組・７組　⇒ふれあい広場～各地区へ

８組 ⇒ ８組地内周辺　**（組長は児童館へお茶を取りに行く）**

９組 ⇒ ９組地内周辺　**（組長は児童館へお茶を取りに行く）**

10組・11組・12組・13組・14組
⇒ふれあい広場～各地区へ

15組・16組・18組　⇒各自使用しているごみステーション
（組長は児童遊園に茶を取りに行く）

31組・32組・33組　⇒県営住宅周辺（用水辺）

28組　⇒各自使用しているごみステーション（ルイジアナママ周辺）
（組長は児童遊園に茶を取りに行く）

17組・アウローラ組・19組・20組・21組・清水荘
⇒児童遊園地～各地区へ

22組・シェーナ組・ジュネス組・クレスト組・ベルメゾンK・えいと

23組・24組・26組・サンハイツ組・エクセレント組・リヴェール組
⇒児童遊園地～愛環鉄道（近藤製作所～北へ）

27組　⇒児童遊園地～各地区へ

みんなの場であるふれあい広場、児童遊園地の雑草が大変茂っています。
ケガのないように宜しくお願い致します。
解散後とった草や拾ったごみを入れる用のごみ袋と労をねぎらってペット茶１本渡したいと思いますので、

広場終了案内後に
・ふれあい広場入り口
・児童遊園入り口
にて役員の方より**各自**受け取ってください。　お願いします。

※組長様　余ったお茶は児童館へ返却をお願いします

回　覧

令和８年８月 15 日

区民の皆様へ【お願い】

豊栄二区区長　青山明美

交通安全活動への御参加について

９月 21 日（月）から９月 30 日（水）までの間、『秋の交通安全市民運動』が県内一斉に実施されます。
豊田市では９月 25 日（金）を秋の『市内一斉交通安全街頭活動の日』として、全市民による街頭立哨活動参加を呼びかけています。

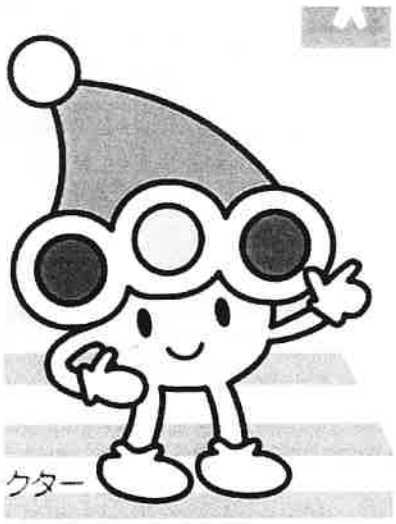
街頭立哨活動は、通行車両のドライバーや立哨活動参加者の交通安全意識向上を呼びかけることを目的に実施する活動です。

交通安全活動は、参加者とその家族が交通事故防止について考えるきっかけになります。任意ではありますが、御参加くださいますよう下記のとおり御協力をお願いします。

記

期日　９月 25 日(金)
時間　７時 20 分～７時 50 分

※組長様と立哨時間が異なります



場所

① ４丁目ファミリーマート交差点
② ６丁目びっくりドンキー交差点
③ 麺屋しずる前(ミニストップ跡地前)
④ えぷろん大林店前交差点
⑤ 愛環末野原駅東陸橋交差点
⑥ 弥栄珠算塾交差点
⑦ 豊栄町６丁目南（ファミリーマート西）

お願い

（１）たすき、サインボードをお持ちの方は、活動参加時に使用して下さい。
（２）横断幕は街頭活動時のみ掲出してください。
（３）立哨時は、歩行者や自転車の通行を妨げないよう、歩道の民地側に立ってください。

回 覧

令和８年9月吉日

各位

弥栄子ども会 育成会 大澤　まみ

寿恵野神社秋祭について

下記の通り、祭礼を予定しておりますので、ご協力をお願い申し上げます。

記

日時：令和８年10月１１日（日）

午前7:45　　参加児童　神社集合

午前8:30　　子ども神輿・獅子舞　神社出発予定

【南ルート】1・2・3・4・5・14組

【北ルート】7・8・9・10・11・12・13・14組

※通学団とは異なりますので、ご注意ください。

お祭り当日、子ども神輿と一緒に獅子舞も披露されます。

お神輿がまわって来ましたら、是非近くで獅子舞をご覧いただきますようお願いいたします。

また、皆様からのご祝儀（寄付金）は、全て子ども会の大事な収入となりますので、ご協力いただきたくお願い申し上げます。

以上

回　覧

令和8年9月吉日

各位

弥栄子ども会
会長　大澤　まみ

来年度弥栄子ども会会員確認のお知らせ

平素より、子ども会活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

来年度から子ども会在籍予定の**新１年生**・**転入生**・参加希望の未就学児の確認をさせていただきたいと思います。

新1年生・転入生・参加を希望される未就学児の方は、

新1年生です（または転入生・未就学）

①お子様の名前（ふりがな）

②性別

③住所

④電話番号

上記4点を紙に記入して、弥栄児童館まで持ってきていただくか、区長事務所ポストへ入れていただきますようお願いいたします。

現在、上のお子さんが子ども会に在籍しているご家庭につきましては、
公式LINE【令和8年度弥栄子ども会】にて、①②の回答をお願いいたします。

提出（回答）期限：9月30日（火）

尚、未就学児のお子さんの子ども会活動への参加にあたっては、保護者の方の付き添いをお願いいたします。

以上

※ 豊栄二区区長事務所（弥栄児童館）　平日の月~金　9：00~12：00

回覧

資源回収のお礼

日頃は子ども会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

7月11日（土）に実施いたしました資源回収では、地域の皆様の温かいご協力をいただき、誠にありがとうございました。

この収益金は、子どもたちの健全育成のための活動に大切に活用させていただきます。

今後とも、子ども会活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

◇ 資源回収の結果 ◇

回収品目	数　量	単　価	金　額
新　聞	320kg	3.0円	960円
雑　誌	160kg	2.0円	320円
段ボール	230kg	2.0円	460円
アルミ缶	40kg	60.0円	2400円
布　類	30kg	2.0円	60円
牛乳パック	20kg	10.0円	200円

総収益金　　4400円

令和　8年　7月

論地子ども会育成会　会長　園川　あゆみ

2026 summer 夏号　地域と病院をつなぐコミュニケーション情報誌

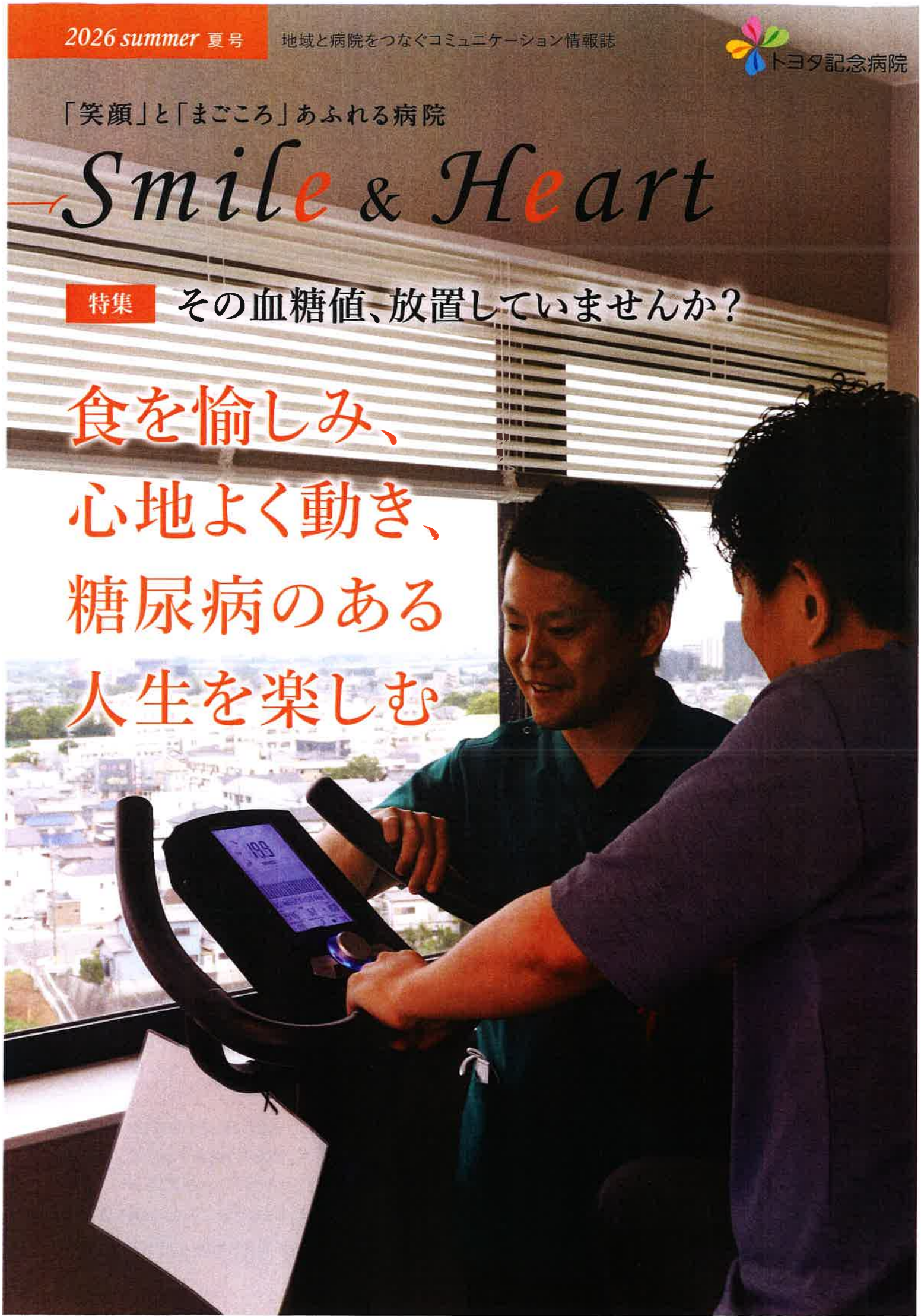
トヨタ記念病院

「笑顔」と「まごころ」あふれる病院

Smile & Heart

特集　その血糖値、放置していませんか？

食を愉しみ、心地よく動き、糖尿病のある人生を楽しむ



健康寿命を延ばすための一歩

その血糖値、放置していませんか？



健診で「血糖値」や「HbA1c」が高めと言われても、自覚症状がないからとそのままにしていませんか。
糖尿病は、初期にはほとんど症状がなく、気付かないうちに進行することがあります。
放置すると、目や腎臓、神経などに影響し、重い合併症につながることもあります。
健診結果をきっかけに、早めに自分の体と向き合いましょう。

健診結果の「血糖値」「HbA1c※」に注目しましょう

血糖値とは

血液の中にどれくらいブドウ糖が含まれているかを示す数値です。空腹時血糖が高い場合は、糖尿病やその予備群の可能性があります。健診結果で基準値を超えていた場合は、そのままにせず、医療機関で相談しましょう。

HbA1cとは？

過去1～2か月ほどの血糖の平均的な状態を示す指標です。その日の食事や体調に左右されにくく、糖尿病の早期発見や治療効果の確認に役立ちます。健診結果でHbA1cが高めと指摘された方は注意が必要です。

※ヘモグロビン・エーワンシー

	判定	検査項目	基準値		今回
糖代謝	D	空腹時血糖	73～109mg/dL	H	150
		HbA1c	4.9～6.0%	H	6.5
		空腹時インスリン	1.7～10.4μU/mL		
糖代謝検査の結果、精密検査が必要です。内分泌内科を受診してください。					



message



初期症状がないのが糖尿病の怖さです

糖尿病は、早い段階ではほとんど症状がないため、健診で異常を指摘されても受診を先延ばしにしてしまう方が少なくありません。しかし、糖尿病を放置すると、目・腎臓・神経に合併症が生じ、脳卒中や心筋梗塞といった重大な病気につながることがあります。健診結果は、体からの大切なサインです。気になる数値があれば、早めに医療機関へご相談ください。

内分泌・糖尿病内科 科部長 大川 哲司

糖尿病とは

糖尿病は、**血液中のブドウ糖が多い状態が続く病気**です。進行すると血管が傷つき、全身にさまざまな影響を及ぼします。すなわち、糖尿病とは血管の病気です。一方で、健診で早めに気付き、生活習慣の見直しや治療につなげることで、重症化を防ぐことができます。

初期の段階ではほとんど症状がありません。そのため、**「少し高いだけだから」「体調は悪くないから」と受診を後回し**にしてしまう方も少なくありません。しかし、自覚症状がないまま高血糖が続くと、合併症が進行するおそれがあります。

血糖値を放置すると招く、糖尿病の合併症

糖尿病性神経障害

手足のしびれや痛み、感覚の低下などが起こります。小さな傷に気付きにくくなり、足のトラブルにつながることもあります。

糖尿病性網膜症

目の奥の血管が傷つき、見えにくさや視力低下を招くことがあります。進行すると失明の原因になることもあります。

糖尿病性腎症

腎臓の働きが少しずつ低下し、進行すると透析が必要になることがあります。早期のうちは自覚症状がほとんどありません。



糖尿病の治療法

糖尿病のタイプや個々の病状に合わせた治療を行います。



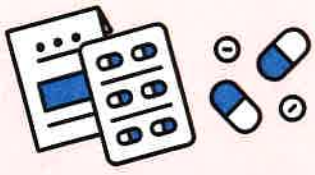
食事療法

食べる量や栄養のバランス、食べ方を見直し、無理なく続けられる食習慣を整えます。



運動療法

体を動かすことで血糖値の改善や体重管理につながります。自分に合った方法を続けることが大切です。



薬物療法

必要に応じて飲み薬や注射薬を使います。病状や生活に合わせて治療法を選びます。

生活習慣を見直したい方へ
糖尿病体験入院のご案内



多職種でサポートします！

糖尿病の治療では、血糖値を下げるだけでなく、食事・運動・薬について正しく知り、自分に合った方法を続けていくことが大切です。当院の糖尿病体験入院では、多職種が連携しながら、退院後の生活に役立つ知識と実践のコツを学ぶことができます。

1日目 管理栄養士と一緒に、食事の基本を学びます





無理なく続けることが大切です

糖尿病の治療では、毎日の食事がとても大切です。体験入院では、実際の食事を見ながら、量や栄養バランス、食べ方のポイントを管理栄養士がわかりやすくお伝えします。**自分に合った食事療法を考えるきっかけになります。**

2日目 理学療法士と一緒に、無理のない運動を体験します

運動は血糖コントロールや体重管理に役立ちます。病棟にあるエアロバイクなどを使いながら、理学療法士が体の状態に合わせた運動方法をご提案します。**自分に合った、続けやすい運動を知ることができます。**



3日目 薬剤師から、お薬の使い方や注意点を学びます

糖尿病の薬にはさまざまな種類があり、それぞれ役割や使い方が異なります。薬剤師が、薬の飲み方、作用、副作用、注意点などを丁寧に説明します。**不安や疑問を解消し、治療を続けること**につなげます。



目 的	糖尿病について正しく理解し、食事・運動・薬物療法などを体験しながら、 退院後の生活に活かせる自己管理の方法を身につけます。
対象者	健診で血糖値やHbA1cが高めと言われた方、糖尿病と診断され治療を始める方、 生活習慣を見直したい方など ※入院前に外来受診が必要です
内 容	医師の診察に加え、管理栄養士・理学療法士・薬剤師・看護師・臨床検査技師など多職種が連携し、 食事療法、運動療法、薬の説明、フットケア指導、糖尿病に関する検査の説明などを行います。
入院期間	基本は4泊5日です。

このほか、忙しい方向けの2泊3日、病状に応じた1週間以上のプランがあります。
患者さまの状態や生活に合わせてご相談いただけます。

4日目 医師が病状を確認し、今後の治療方針を一緒に考えます

入院中の検査結果や日々の様子をもとに、医師が現在の状態を確認します。そのうえで、今後の治療や通院、生活上の注意点について説明します。わからないこと、不安なことを相談しながら、**今後の見通しを立てていきます。**



5日目 看護師と一緒に、退院後の生活に向けて振り返りを行います

糖尿病では、足の傷や変形、皮膚の異常などが悪化しやすくなります。看護師が足の状態を確認しながら、**日頃の観察ポイントやケアの方法をお伝えします。**重症化を防ぐために、足を守る意識を高めることが大切です。



退院後 退院後も、学んだことを日常生活へ

体験入院で学んだ食事・運動・薬の知識を、退院後の生活に活かしていくことが大切です。退院後は当院に通院する場合のほか、地域のかかりつけ医と連携しながら治療を続ける場合もあります。患者さまの生活に合わせて、継続しやすい治療につなげていきます。



病気のお話

糖尿病と健康寿命

内分泌・糖尿病内科 科部長 大川 哲司



糖尿病と動脈硬化の関係

糖尿病患者の主な死因は、第1位はがん、第2位が感染症、第3位が心筋梗塞や脳梗塞などの血管障害です。糖尿病と血管障害の基盤となる動脈硬化には、密接な関係があります。また、内臓脂肪が多いほど、心血管疾患やがんの発症率が高くなることが報告されています。すなわち、内臓脂肪型肥満を背景に、糖尿病や脂質異常症、高血圧といった複数のリスク因子が重なることで、心筋梗塞や脳梗塞の発症率は大きく上昇し、健康寿命が短くなる可能性があります。

健康寿命を延伸するには

日本人は欧米人と比べて内臓脂肪が蓄積しやすく、軽度の肥満でも糖尿病を発症しやすいとされています。日常的によく歩き、体を動かす生活を送る人では、糖尿病の発症が少ないことも報告されています。無理せず、動くことが楽しいと思える自分流の運動法を見つけてほしいと思います。さらに、食生活の欧米化が進む中で、日本の伝統的食文化である和食が見直されています。和食はユネスコ無形文化遺産にも登録された、バランスの良い健康的な食事スタイルです。このような日本本来の食習慣を取り入れることが、健康寿命の延伸につながります。

糖尿病体験入院

当院では新しく「2泊3日糖尿病体験入院」を導入しました。短い滞在の中で、美味しいバランス食の適量を目で見て味わい、専門スタッフと無理のない運動を体験し、糖尿病の本質を学ぶことができます。

糖尿病治療の目的

数値をコントロールすることが糖尿病治療のゴールではありません。その先にある「やりたいことをやり、行きたい場所へ行き、笑顔の人生を長く楽しむこと」こそが、本当の目的地です。糖尿病と上手に付き合う道のりは、決して孤独なものではありません。上手くいかない日も、それは未来につながる大切なステップです。私たち糖尿病チームは、気軽に相談できるパートナーとして、皆さまの毎日の健康を全力でサポートしていきます。

地域医療連携

皆さまの健康を支える地域の医療機関についてご紹介します

加藤医院

糖尿病・甲状腺・腎疾患まで専門性を活かす、身近で頼れるかかりつけ医です

地域のかかりつけ医として、風邪などの急な体調不良から、高血圧・糖尿病・脂質異常症などの生活習慣病、健診・予防接種まで、健康に関するご相談に幅広く対応しています。生活習慣病は、長く付き合う病気だからこそ、一人ひとりの生活背景を大切にし、無理なく治療を続けられるよう一緒に考え、継続を支援します。必要に応じて専門医療機関へご紹介し、連携しながら診療を行っています。

2023年4月からは、院長に加え2名の医師が加わり、3名体制となりました。糖尿病・内分泌疾患（甲状腺疾患など）、腎疾患を専門とする医師が、それぞれの専門性を活かして協力しながら診療にあたることで、身近な診療所でありながら、より専門性のある医療を提供できる体制が整いました。また、女性医師による診療も行っており、安心して受診いただける環境づくりにも努めています。

今後も長きにわたり、身近で頼れるかかりつけ医として地域の皆さまに安心してお越しいただけるよう、日々の診療を大切にしてまいります。





院長 加藤 宏

【住所】〒471-0014 愛知県豊田市東山町2-1511-1
【電話番号】0565-89-0061
【診療科目】内科、皮膚科
【診療時間】8:30～12:00、16:00～19:00
【休診日】水・土曜午後、日曜、祝日



イトウ内科クリニック

明るく、強く、親切に、糖尿病患者さんを支えます

豊田市下市場町にあるイトウ内科クリニックは、糖尿病診療を専門に、患者さん一人ひとりに寄り添う医療を提供しています。

当院には糖尿病専門医2名、糖尿病看護認定看護師1名、日本糖尿病療養指導士10名、腎臓病療養指導士1名が在籍しており、個々の治療計画を慎重に検討。患者さんの話を1対1でじっくり聴き、一人ひとりに最適なケアを提案します。

眼科や歯科クリニックとも情報共有を行い、糖尿病の合併症予防を行うことを常に心がけています。また病診連携の中で、必要に応じた検査の依頼や専門科への紹介など、迅速な対応ができるように努めています。

また、甲状腺疾患の治療にも注力しています。

採血検査やエコー検査は即日結果が出るため、迅速に対応することが可能です。

「明るく、強く、親切に糖尿病患者さんを支える」をポリシーに、患者さん一人ひとりの健康を全力でサポートしていますので、ぜひお気軽にご相談ください。





理事長・院長 村瀬 正敏

【住所】〒471-0875 愛知県豊田市下市場町6-1
【電話番号】0565-33-0505　【診療科目】糖尿病内科
【診療受付時間】
午前／月～金曜 9:15～11:30、土曜 9:15～11:00
午後／月・木曜 15:00～17:30、火・金曜 16:00～17:30、
土曜 14:00～15:45（月2回 完全予約）
【休診日】日曜、祝日



患者支援センターからのお知らせ

かかりつけ医をお持ちですか？

トヨタ記念病院は専門的な検査や治療、入院・救急医療など、急性期医療を提供する「**地域医療支援病院**」です。
当院での検査・治療を受けて病状が安定した患者さまには、近隣の開業医の先生をご紹介します。
患者支援センターは、皆さまの「**かかりつけ医**」を探すお手伝いをいたします。お気軽にご相談ください。
トヨタ記念病院と連携している医療機関をホームページで検索できます。

医療機関検索ページ

Information

駐車場に関するお知らせ

新たにP6駐車場を整備しました

院内の工事に伴い、これまで駐車場の混雑や通行動線の変更などで、地域住民の皆さまにはご不便とご迷惑をおかけしてまいりました。日頃よりご理解、ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。このたび、患者さまの来院時の利便性向上と混雑緩和を目的に、新たにP6駐車場を整備しました。

駐車台数の確保により、これまでより利用しやすい環境づくりを進めています。ご利用の際は、院内掲示や現地案内をご確認ください。一方で、旧本館跡地では今後も工事が続くため、引き続きご不便をおかけする場面がございます。病院では、安全確保を最優先に、安心してご来院いただける環境整備に努めてまいります。皆さまには引き続きご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。



「みなさまの声」から生まれたまごころキャンバス

当院では、来院者の皆さまに自由にご記入いただいている「みなさまの声」を、病院運営の改善につながる大切な取り組みとして活用しています。日々寄せられるご意見やお褒めの言葉、励ましのお声の一つひとつに、私たちは多くの気づきや学びをいただいています。そうした「みなさまの声」をもとに、アートパネル「まごころキャンバス」を制作しました。パネルには大きな木が描かれており、ご覧になった皆さまが前向きな気持ちになったときには、枝にシールを1枚貼っていただき、みんなで1本の木を育てていく参加型の作品です。

木を彩るシールは、「いいな」「応援したい」「心動いた」と感じた皆さまのポジティブな気持ちのしるしです。ご来院の際は、ぜひ「まごころキャンバス」をご覧いただき、温かな思いを一緒に育てていただければ幸いです。



トヨタ記念病院 広報誌 *Smile & Heart* 2026年夏号 2026年7月30日発行
発行：トヨタ記念病院　編集：トヨタ記念病院 経営支援・デジタル変革グループ　デザイン：文創社
〒471-8513 愛知県豊田市平和町1-1　TEL 0565-28-0100(代)　http://www.toyota-mh.jp/
【予約センター】 0120-489-587
【予約受付時間】当日受診予約 8:00～11:30 翌日以降予約(1カ月以内)は11:00～16:00 ※診察券をお持ちの方はお手元にご準備の上でお電話をおかけください。
【健診センター】TEL 0565-24-7153

トヨタ記念病院
ホームページ